



南地区自治協議会 二度目の県知事賞を受賞



地域のちょっとした困りごとを手伝う「てっだい隊」活動を通して、地域の助け合い活動に貢献した実績を認められ、1月31日アルカス SASEBO において県知事表彰を受けました。

2月4日には、佐世保市長を表敬訪問し、県知事賞受賞の報告をしました。



「地域の助け合い部門」で表彰を受ける井手会長

長崎 OMURA 室内合奏団による 《おしゃれな》第29回文化講演会

令和2年2月8日(土) 13:30~
南地区公民館講堂で開催

長崎 OMURA 室内合奏団

講演 芸術監督 村嶋寿深子氏
演題 「生活の中の音楽」

フルート四重奏
フルート 小林利美氏
バイオリン 前田純美加氏
ビオラ 齋藤享氏
チェロ 田辺清士氏



事前から問い合わせ等もあり 150 名を超えるみなさまのご参加を頂きました。土曜日の午後、三々五々、楽しそうに会話をしながら受付をされ、開演を待たれる会場の雰囲気がとてもすてきでした。

受付で消毒の実施強化やマスクの配布等を行い、新型肺炎の感染防止のご協力をお願いしました。すてきな演奏と併せて、これも、皆様の記憶に残ることと思います。





【なでしこ部会】熊本市男女共同参画センターで勉強会！

令和2年2月15日(土)

なでしこ部会バス研修で、「熊本市男女共同参画センター『はあもにい』」を訪問し、「男女共同参画の視点に立った防災について」学びました。

熊本地震の体験に基づいて語られる内容は、心に響くものばかりであり、被災について認識の薄い我々の甘さを再認識しました。

また、当研修のメインである「女性の視点」という意味では、被災時に我々高齢の女性が、自分たちの経験に基づき女性の立場で出来ること、しなければいけないこと等の着目点が理解出来ました。

実際に活かさなくていい、災害のない社会であってほしいのですが、遭遇した時に何が出来るかは、平常時に意識して考えておかねばならないことであると、再び心に刻まれた一日でした。



貴重なテキストは、インターネットで入手できます。



研修の帰りに寄った熊本城の今の姿。まだまだ手付かずのところが多く、被災による打撃の大きさがわかります。



【南地区支え合い推進会議が開かれる】

令和2年2月17日(月)南地区公民館において、地域の町内代表者や婦人部長、老人会長、民生・児童委員、自治協議会や事業所の皆さんが一堂に会し、山澄包括支援センター主催の第2回支え合い推進会議が開催されました。

長崎国際大学 社会福祉学部 脇野准教授により「これからの地域福祉-私たちが地域でできること」という演目で講演が行われ、地域で支え合い生活していく意義等について貴重なお話を頂きました。



新型コロナウイルスの影響は心配ですが、その陰でインフルエンザも地道に活動をつづけています。風邪と共に十分ご注意ください。卒業や入学の候、花々の開花も楽しみな季節になりました。

